



令和2年度当初予算総額は

101億 8,704万円です

【内訳】

		(前年度比)
一般会計	74億 960万円	(+5.1%)
特別会計	27億 7,743万円	(+2.7%)
国民健康保険	18億 2,878万円	(+1.1%)
後期高齢者医療	2億 1,582万円	(+5.2%)
土地取得	453万円	(+2.7%)
下水道	7億 2,830万円	(+6.1%)

※一般会計は、令和元年度予算繰越分を含めると、82億1,220万円(前年比+3.6%)

歳入 1年間に町に入るお金

歳出 1年間に町が支出するお金

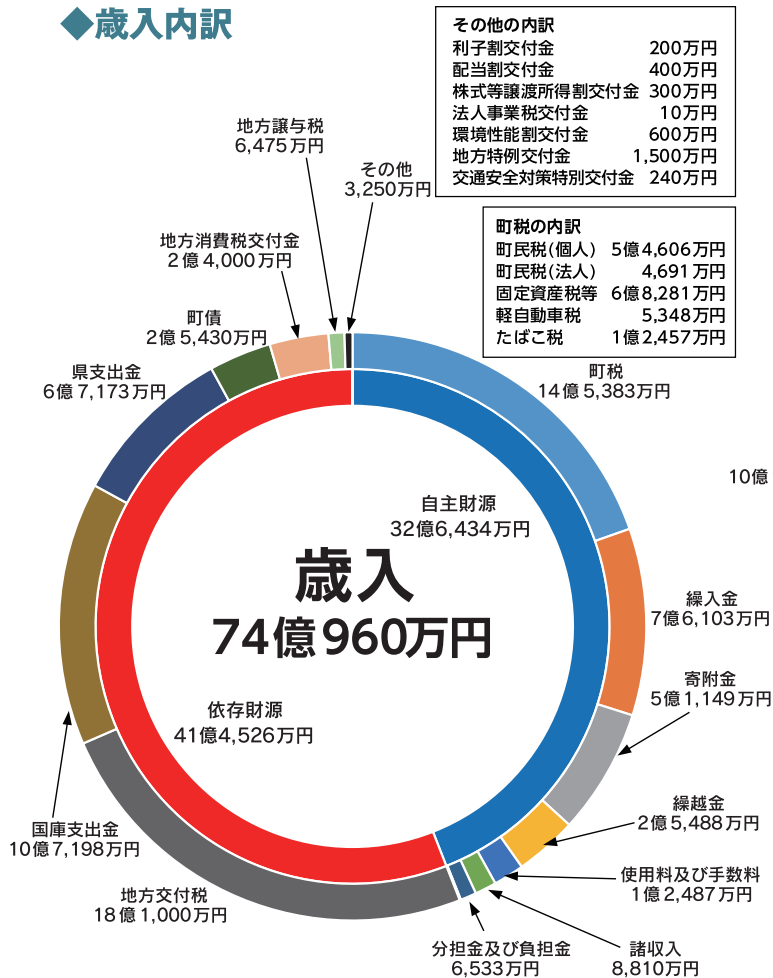
一般会計予算 74億 960万円の内訳



用語解説

- ◆ **歳入**
 - ・ **町税** 町民税、固定資産税、町たばこ税、軽自動車税等
 - ・ **地方交付税** 国税の中から町の財政事情に応じて国から交付されるお金
 - ・ **国県支出金** 特定事業のために国や県が交付するお金
 - ・ **繰入金** 基金(積立金)の取り崩し及び特別会計からの繰入
 - ・ **町債** 建物の建設など大きな事業を行うために町が借入れるお金
 - ・ **臨時財政対策債** 地方交付税の減少等による歳入不足を補うために発行を認められた町債
- ◆ **歳出**
 - ・ **人件費** 非常勤職員報酬、常勤職員給与、社会保険料等
 - ・ **公債費** 町債の元利返済にかかる費用
 - ・ **扶助費** 社会保障制度の一環で生活を維持するために支出する経費。児童手当、障害者自立支援費、各種医療給付費等
 - ・ **普通建設事業費** 道路、橋りよう、学校等の新增設事業費等
 - ・ **災害復旧事業費** 自然災害被害の復旧に要する経費
 - ・ **物件費** 光熱水費や物品購入、委託料等の消費的な経費
 - ・ **補助費等** 各種団体等への補助金、構成員等の割合に基づき負担する負担金等
- ・ **繰出金** 特別会計に対して繰出すお金

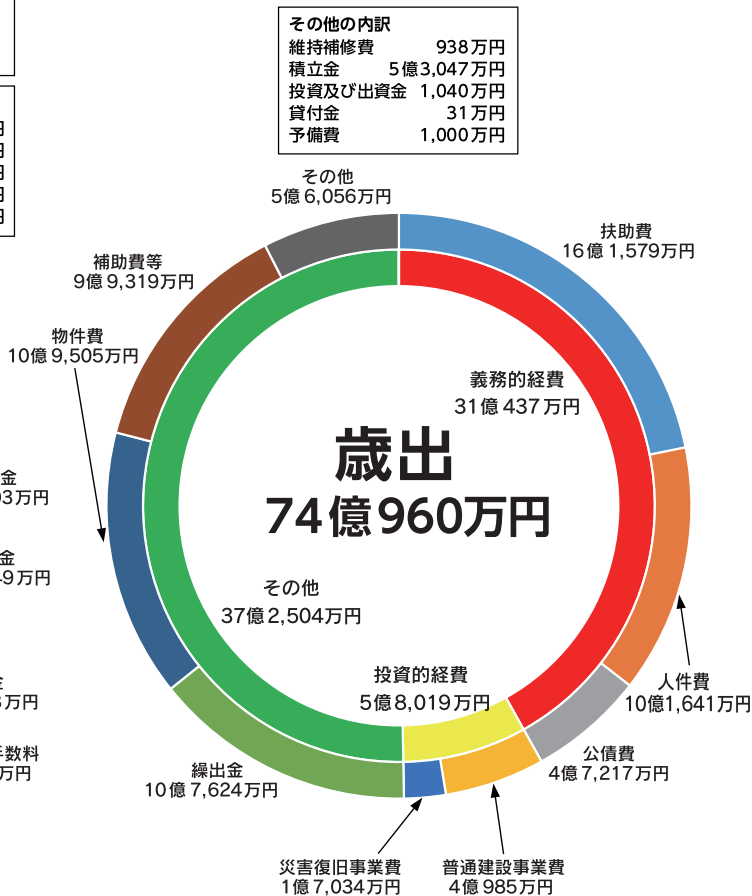
◆歳入内訳



その他の内訳	
利子割交付金	200万円
配当割交付金	400万円
株式等譲渡所得割交付金	300万円
法人事業税交付金	10万円
環境性能割交付金	600万円
地方特別交付金	1,500万円
交通安全対策特別交付金	240万円

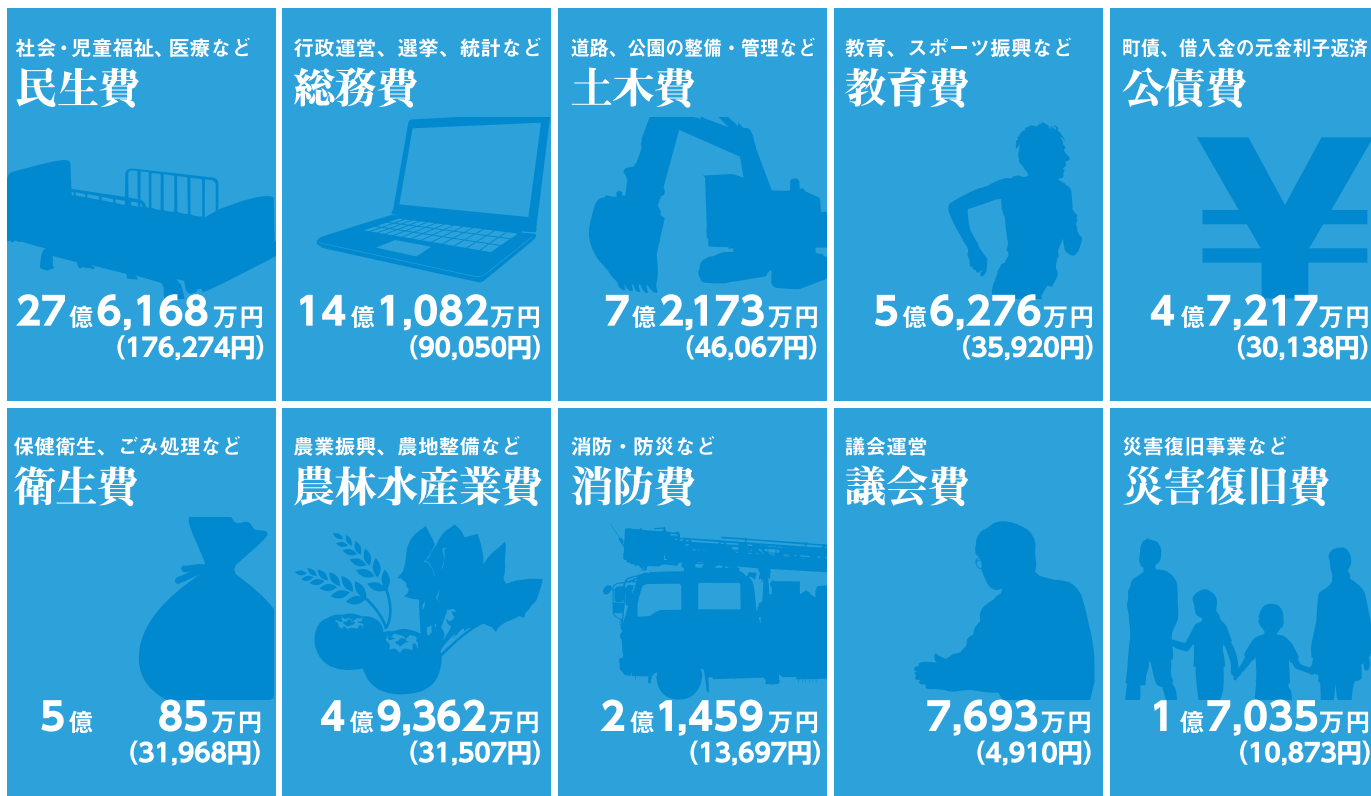
町税の内訳	
町民税(個人)	5億4,606万円
町民税(法人)	4,691万円
固定資産税等	6億8,281万円
軽自動車税	5,348万円
たばこ税	1億2,457万円

◆歳出内訳(性質別)



その他の内訳	
維持補修費	938万円
積立金	5億3,047万円
投資及び出資金	1,040万円
貸付金	31万円
予備費	1,000万円

◆歳出(目的別) ()内は町民一人あたり内訳



その他(商工費、予備費等) **2,410万円** (1,550円)

※令和2年1月末現在の住民基本台帳人口15,667人で算定

まちの家計簿

町の一般会計予算を
年収400万円の世帯にたとえると・・・



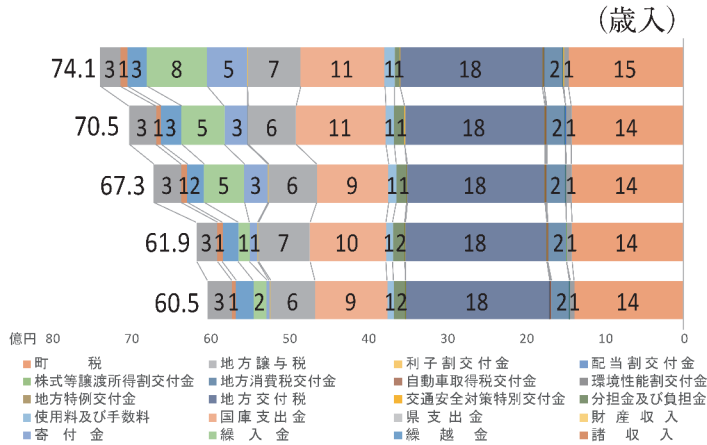
収入

給料(町税)	78万4千円
前年度より繰越 (繰越金)	13万6千円
不動産収入 (負担金・使用料・手数料)	10万4千円
財産売却(財産収入)	4千円
賞金、配当金(寄附金)	27万6千円
預金より引出し(繰入金)	41万2千円
その他収入(諸収入)	4万8千円
実家からの援助金 (交付税・交付金・国庫支出金)	210万円
銀行等から借入(町債)	13万6千円
合計	400万円

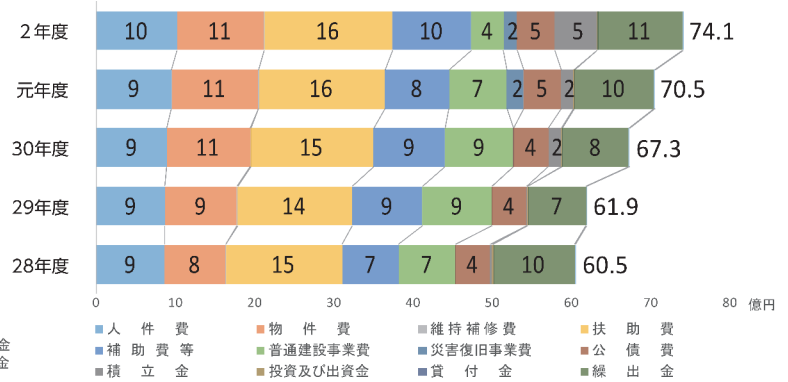
支出

医療費、養育費など(扶助費)	87万2千円
食費(人件費)	54万8千円
借金の返済(公債費)	25万6千円
親類への援助金(繰出金)	58万円
光熱水費、物品購入など (物件費)	59万2千円
自治会費、文化活動費など (負担金・補助金・出資金)	53万6千円
貯金(積立金)	28万8千円
自宅修繕、車購入など (維持補修・建設事業費)	22万8千円
その他の費用 (災害復旧事業費・予備費等)	10万円
合計	400万円

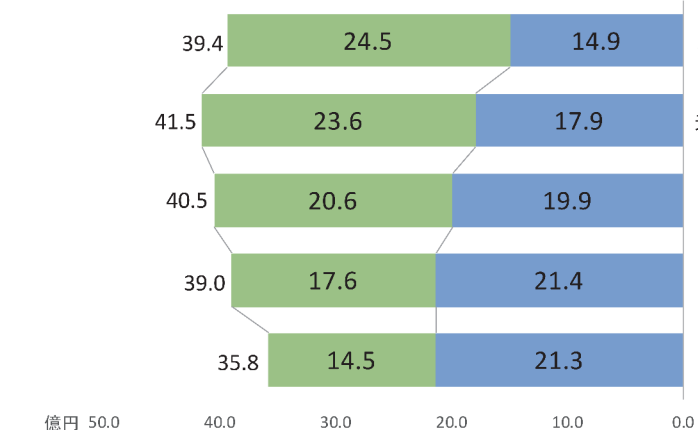
一般会計当初予算の推移



(歳出) 性質別



基金残高の推移



町債残高の推移



このような事業に取り組みます



令和2年度に取り組み主な事業を、新規事業を中心に第5次大刀洗町総合計画の基本目標に沿って紹介します。

1. 豊かなくらし

(快適、美しい、安心、賑わい)

○地域公共交通対策事業 775万円

(国補助60万円、一般財源715万円)
既存の公共交通の維持確保のため、甘木鉄道や西鉄バスへ補助するとともに、高齢者等の通院や買い物への交通手段の確保のため、新たに地域巡回バスを試行します。

○不良空き家等除去補助金 225万円

(国補助112万円、一般財源113万円)
不良空き家等の除去を推進し、生活環境の保全を図るため、不良空き家等の除去に対して、補助金を交付します。

○暗渠排水事業 6,029万円

(国補助4,950万円、一般財源1,079万円)
暗渠排水の未整備または対応年数を経過した農地を対象に整備し、農地の排水性を高め、園芸作物の作付けを推進

し収益性の向上を図ります。

○ほ場整備事業 8,358万円

(地方債2,700万円、一般財源5,658万円)
農地整備によって、機械作業の効率化と農地利用率の向上を進めることで、生産性の向上と担い手集約を図ります。

○防災力の強化 552万円

(国補助30万円、一般財源522万円)
消防団に新たに機能別消防団員の制度を導入するとともに、水害に備え、救助ボート、排水ポンプ等を配備します。さらに、地域における防災士の育成支援や防災専門官の増員など、防災力の強化に取り組んでいきます。



○菅野橋災害復旧事業 1億7,000万円

(国補助1億1,339万円、地方債5,090万円、一般財源571万円)

平成30年7月豪雨により被災した、町道橋である菅野橋の早期復旧を目指し、復旧事業を行います。

○保育所等整備事業費補助金 1億6,525万円

(国補助9,683万円、一般財源6,842万円)
大堰保育園の園庭南側に、新たに園舎を整備し、保育環境の充実を図ります。

2. 輝くひと

(健やか、温かい、学び)

○がん検診事業 1,602万円

(一般財源1,602万円)
従来の胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診に新たに胃内視鏡検診を加え、がんの早期発見および検診率向上を図ります。

○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 773万円

(諸収入773万円)
高齢者の医療、健診、介護等のデータ分析により、地域課題の整理・分析を行います。加えて、介護予防事業と、後期高齢者の保健事業等を一体的に実施し、フレイル予防や重症化予防など、町民の皆様の健康づくりに取り組みます。

○外国語教育の充実 569万円

(一般財源 569万円)
小学校における外国語教育の実施に対

応するため、外国語指導助手(ALT)を小学校に配置するとともに、

中学校において英語検定を実施するなど、英語力、コミュニケーション力を育成します。



○待機児童支援事業 720万円

(一般財源720万円)
認可保育所を希望したが入所できずに認可外保育施設、または、企業主導型保育所を利用してしている児童に対して補助金を交付します。

3. 繋がるまち

(協働、拓く)

○男女共同参画推進事業 265万円

(国補助33万円、一般財源232万円)
男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、自らの個性と能力を発揮できるまちづくりを目指して「男女共同参画計画」の次期計画を策定します。